

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成27年11月5日 (2015.11.5)

【公開番号】特開2014-197335(P2014-197335A)

【公開日】平成26年10月16日 (2014.10.16)

【年通号数】公開・登録公報2014-057

【出願番号】特願2013-73063(P2013-73063)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/50 (2006.01)

G 0 6 T 11/80 (2006.01)

A 4 1 H 3/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/50 6 8 0 G

G 0 6 F 17/50 6 8 0 J

G 0 6 T 11/80 A

A 4 1 H 3/00 C

A 4 1 H 3/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月11日 (2015.9.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の色に関する色パラメータと、各色毎の線分の長さに関する長さパラメータとの設定を受け付ける設定画面を生成し、ユーザの入力を受け付ける設定部と、

色パラメータに従う色でかつ長さパラメータに従う長さの各色の線分を、互いに接続することにより、複数色から成るラインを作成すると共に、作成したラインを所定のエリア内に繰り返し複数ライン配列することにより、パターンを作成する、画像処理部とを備えている、パターン作成装置。

【請求項 2】

前記エリアは多角形で、

ラインをエリアの辺に平行に配置し、ラインがエリアの端部に達するかあるいは配置済みのラインに達すると、直前のラインとも配置済みのラインとも重ならないように次のラインの位置をシフトさせると共に、次のラインの向きあるいは次のラインの起点を変更し、さらに、向きあるいは起点を変更する直前の線分での残りの長さの部分を、前記次のラインの最初の線分として配置するように、前記画像処理部が構成されていることを特徴とする、請求項 1 のパターン作成装置。

【請求項 3】

作成したパターンからユーザが指定した領域を抽出し、製品のデザイン上にコピーするコピー部を備えていることを特徴とする、請求項 1 または 2 のパターン作成装置。

【請求項 4】

各色毎の線分の長さをパターン作成装置が定めるように、長さパラメータが設定された際に、作成したパターンに対して周波数解析を行う周波数解析部を備えていることを特徴とする、請求項 1 ～ 3 のいずれかのパターン作成装置。

【請求項 5】

設定画面を介して、複数の色に関する色パラメータと、各色毎の線分の長さに関する長さパラメータとの設定を受け付けるステップと、

画像処理部により、色パラメータに従う色でかつ長さパラメータに従う長さの各色の線分を、互いに接続することにより、複数色から成るラインを作成すると共に、作成したラインを所定のエリア内に繰り返し複数ライン配列することにより、パターンを作成するステップ、とを実行するパターン作成方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

好ましくは、前記エリアは４角形等の多角形で、ラインをエリアの辺に平行に配置し、ラインがエリアの端部に達するかあるいは配置済みのラインに達すると、直前のラインとも配置済みのラインとも重ならないように次のラインの位置をシフトさせると共に、次のラインの向きあるいは次のラインの起点を変更し、さらに、向きあるいは起点を変更する直前の線分での残りの長さの部分を、前記次のラインの最初の線分として配置するように、前記画像処理部が構成されている。このようにすると、４角形等のエリア内に多様なパターンを作成することができる。